

## 令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

|                   |   |   |
|-------------------|---|---|
| ふりがな              | はやせ きみお   |  |
| 氏名                | 早瀬 公夫   |   |
| 所属・役職             | 掛川タクシー株式会社代表取締役<br>掛川観光協会掛川支部副会長  |   |
| 活動拠点              | 東海地方（静岡県）   |   |
| 略歴                | <p>昭和54年4月掛川市役所入庁 主に情報政策を担当<br/> 平成18年シニア情報生活アドバイザー<br/> 平成19年静岡県地域情報化コーディネーター（現静岡県ICTエキスパート）<br/> 平成20年3月掛川市役所を退職<br/> 平成21年掛川タクシー株式会社代表取締役<br/> 平成22年掛川商工会議所常議員（平成28年観光業部会部会長）<br/> 平成26年公益社団法人大日本報徳社理事（令和6年3月まで）<br/> 平成26年掛川観光協会掛川支部副会長<br/> 平成28年掛川市公衆無線LAN推進協議会会長<br/> 令和2年静岡県タクシー協会西部会会長</p>         |   |
| 地域情報化の<br>専門分野・技術 | <p>「良質な情報」を発信すべき住民が安易に発信できる状況を作り出すことで、地方の活性化を実現する。</p> <p>生涯学習の実践は、自己の向上と育てくれた地域へ恩返しをするための地域活動への参画です。至誠、勤労、分度、推譲の報徳の教えを念頭に、地域住民は、情報化社会、環境社会、高齢化社会を生きるために、情報技術をどのように習得し、活用して、地域のために活かすのか。</p> <p>地産地消（地元で生産されたものを地元で消費する）、互産互消（離れた地域とお互いの産物をお互いに交換し、消費する）や交流人口拡大を支援する地域情報化をどのように推進するかWi-Fiの活用も踏まえて解説します。</p> |   |
| 専門分野              | <p>AI活用 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体DX推進計画等） 人材（DX推進のための機運の醸成） ネットワークインフラ（Wi-Fi/LPWA/光ネットワーク） デジタルデバйд対策 マイナンバー 教育情報化/情報教育 デジタルアーカイブ/図書館 地域ビジネス 観光 その他</p>  |   |
| 自治体向けメッセージ        | <p>ICTで地方は元気になると思いませんか？<br/> 大企業がICTを使って地方を飲み込むことも考えられます。<br/> 地方が活性化され、住みやすい町になり、定住が進むように、地方のためのICT活用をいっしょに考えてみませんか。</p>   |   |
| 関連サイト             | 掛川タクシーホームページ <a href="http://www.kaketaku.net/">http://www.kaketaku.net/</a>  |   |

|                    |                                 |  |
|--------------------|---------------------------------|--|
|                    |                                 | <p>掛川観光情報ホームページ <a href="http://www.kakegawa-kankou.com/">http://www.kakegawa-kankou.com/</a><br/>         富士山静岡空港シャトルタクシー予約サイト <a href="https://kakegawa-shuttle.com">https://kakegawa-shuttle.com</a></p>  |
| <p>地域情報化に関する実績</p> | <p>これまでの経験業務・研究活動</p>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 14 年 小学校は地域の太陽。子どもだけでなく大人も集う場所にといいことで、各小学校に隣接して建設した地域生涯学習センター（地域公民館）をつなぐ公共施設情報ネットワークを構築。そのネットワークを活用して地域住民が地域のホームページを開設して情報の受発信を行った施策「掛川市は良質な情報の受発信基地になれ」を指揮し、平成 15 年に地方自治体がインターネット上で自慢の施策を競う「善政競争・平成の関ヶ原合戦」で功名賞受賞。</li> <li>・平成 19 年から 26 年まで 14 回行われた地域 SNS 全国フォーラムのパネラー、講師</li> <li>・地域 SNS 「e-じゃん掛川」の企画・運営</li> <li>・平成 20 年 静岡県湖西市 湖西市庁内情報化リーダー研修講師</li> <li>・平成 23 年 静岡県伊東市 ICT の活用による地域活性化セミナー講師</li> <li>・平成 24 年 千葉県山武市 防災と情報シンポジウム講師</li> <li>「生涯学習と安心安全を目指して」 山武市蓮沼スポーツプラザ</li> <li>・平成 24 年「掛川観光情報ホームページ」構築</li> <li>・平成 24、25 年 掛川ブランド「掛川 10 の流儀」ホームページ作成</li> <li>・平成 26 年 公益社団法人大日本報徳社ホームページ構築</li> <li>・平成 27 年 掛川東中「地域情報化を推進して地域を活性化」講話(令和 2 年まで)</li> <li>・平成 28 年 1 月 磐田ライオンズクラブ「地域情報化を推進して地域を活性化」講話</li> <li>・平成 28 年 5 月 大日本報徳社にて「生涯学習と地域の情報化」講話</li> <li>・平成 29 年 9 月 東海地区地域情報化アドバイザー会議</li> <li>・平成 29 年 1 月 「ICT 地域活性化シンポジウム」コーディネーター</li> <li>・平成 30 年 1 月 掛川市議会議員・袋井市議会議員地域情報化推進講話</li> <li>・平成 30 年 1 月 「地域 ICT/IoT 実装推進セミナー in 東海」パネラー</li> <li>・令和 4 年 9 月 報徳のまち掛川の観光 DX セミナー コーディネーター</li> </ul> |
|                    | <p>これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト</p> | <p>平成 14 年 総務省<br/>         「住民への IT 機会の提供等のあり方に関する検討委員会」委員<br/>         平成 16 年～20 年 住民基本台帳カードの多目的利用の実証実験事業参画<br/>         平成 18 年～ ニューメディア開発協会 シニア情報生活アドバイザー<br/>         平成 19 年～ 静岡県地域情報化コーディネーター<br/>         平成 22 年～25 年 掛川市地域情報政策補佐官<br/>         平成 23 年 静岡県 ICT 利活用推進懇談会委員<br/>         平成 28 年 掛川市学校情報化基本計画策定検討委員<br/>         平成 28 年～ 掛川市公衆無線 LAN 推進協議会会長<br/>         平成 28 年～ 掛川商工会議所交流人口拡大会議議長<br/>         平成 30 年～ 静岡県 ICT エキスパート<br/>         (旧静岡県地域情報化コーディネーター)<br/>         掛川東中総合学習の時間の地域情報化に関する講師<br/>         令和 5 年 11 月 掛川商工会議所 旅と情報発信セミナー コーディネーター<br/>         令和 5 年 デジタル田園都市国家構想 東海地域通信インフラ整備推進協議会</p>  |